

新潟県 公民館月報

KOMINKAN GEPPU



July 2017
No.773



まちの先生 PR 講座(長岡市中央公民館)

自分の知識や経験を教えるまちの先生。おいしいコーヒーの入れ方を学びました。

4~5 特集 関ブロ・前橋大会へ参加を

事務局長 田原 理

CONTENTS

- | | | |
|---|------------------|--|
| 2 | トピックス | 「第2回理事会開催 表彰受賞者決定」 |
| 3 | 視点 ひろば 掲示板 | 「親バカができること」上越市農業委員会 沢田 繁 「日本画教室と公民館」三条市・日本画創美会会長 阿部 凉子 「今年度の全国大会(第39回全国公民館研究集会)」 |
| 6 | 実践記録シリーズ | 「公民館まるごとクリスマス」 胎内市中央公民館 |
| 7 | サークル交流 素顔拝見 | 「村上スポーツ吹矢クラブ」(村上市) / 「笑顔がいっぱい3 B 体操教室」(加茂市) 柴田 尚徳さん(糸魚川市) / 川上 一幸さん(見附市) |
| 8 | お元気ですか ネットワーク | 「生涯が学習」 魚沼市・大塚 明さん |

第2回理事会開催 表彰受賞者決定

第2回理事会が6月9日(金)に新潟市中央公民館で開催されました。例年の理事会では、県大会の準備進捗状況報告と永年勤続者表彰の候補者選考審議ですが、今年はこの他に市町村負担金見直しの協議が行われました。



第2回理事会

〈県大会見附大会の準備進捗状況〉

開催準備は、準備計画によって順調に進んでいることが事務局から報告されました。主な

点は、
1 総合進行
樋口 幸子さん
(元NSTアナウンサー
現フリーアナウンサー)

2 事例発表者
上越地区 西嶋 明子さん
(上越市諏訪地区公民館)

3 表彰記念品は見附市ニッポン製品
新潟市 鷲尾 雄二さん
(新潟市中地区公民館)

4 大会紀要は編集
6月4週中には校正段階へ

5 トークセッション打ち合わせ会を7月3日(月)に開催
6 その他

〈永年勤続者表彰受賞者〉

各市町村から推薦された表彰候補者の選考が行われ、8市町村から推薦された44名全員の受賞が決定しました。受賞者氏名

は8月号特集「県大会開催」に掲載します。

〈市町村負担金の見直しについて〉

平成29年度の負担金はすでに示されている金額で6月3週に市町村に納入通知が送付されました。平成30年度は、平成29年度と同額を予定していますが、平成31年度当初予算編成期の平成30年8月までに負担金額の見直しの結論を出す予定です。引き続き理事会で協議を行い、評議員会で改正案を示すことにしています。

今回の理事会では様々な意見が出ました。主な点は、
1 県公連の運営について議論し、その後に予算の試算をすること。
2 県公連の運営について県教育委員会との意見交換が必要である。
3 全国の公連運営情報が欲しい。

い。全国調査をやるべきだ。
4 8月ごろに全国調査を実施する。
5 10月に全国調査をまとめて臨時理事会を開催する。
6 10月の調査まとめ後に県教育委員会と意見交換会を持つ。

見直しの協議は時間をかけて意見交換をしました。問題がある平均割(合併市町村数が算出の基礎になっている)については、算定を公平に計算すると負担金増になる市町村が相当数になり、その該当市町村の理解を得ることに時間がかかりそうです。また、平均割を削除して人口割だけにすると、総予算を変えない場合は、人口の多い市部に大きな負担増が出るのが試算でわかりました。今後は全国調査を含めて最善策を探っていく必要があります。(田原)

「新潟県公民館月報」 毎月15日発行 いつでも申込み受付中

公民館月報 定価1部160円 年間1,920円(いずれも送料含む)

申込先 〒950-2004 新潟市西区平島1301番地 中野プラザ107 新潟県公民館連合会 TEL・FAX025-266-7711



「日本画教室と公民館」

日本画創美会会長
三条市・阿部 涼子



公民館との出会いは昭和46年、市の文化講座日本画教室での学びから始まる。日本画の奥深さに魅せられ、市展から共展、県展と各地の公募展に出品を続け四十余年が過ぎた。

今年度、十数年ぶりに「日本画入門講座」が開設され、講師の依頼を受けた。90年近い歴史を持つ当会にとって、伝統文化の継承に尽力できる嬉しい機会である。

三条市は江戸時代から多くの文人画家を輩出し、人々に愛され大切にされてきた。日本画は四季の移ろいに心を寄せ昇華させた美意識の表現である。季節毎に軸や色紙を掛け替え、床を飾る潤いの日常があった。昨今の生活様式や美術教育の

視点



上越市農業委員会
沢田 繁

「親バカができるパパ」

今春、倅が大学に進学しました。残念ながら第一の志を叶えることはできなかったのですが、友達もたくさんできて、大学生活を順調にスタートさせたようです。そういう父も、大学入試で挫折した経験を持っていきます。尊敬する高校時代からの先輩がいて一緒に学びたかったので、一旦、その大学の夜間部に入學し、志望した昼間部への転部を目指すことにしました。

夜間部の所属したクラスの半分以上は、私よりも年配の方々です。金融機関を定年退職したばかりの方もいました。社会福祉も学びたいという看護師さんもありました。昼間働いて学費を稼ぎ夜間に学ぶ人も、もちろんいました。ただ高校からのレールに乗って大学に来た

私にとって、学ぶことを真剣に考えてきた同級生に、圧倒されたことを覚えています。さて、「承知のように、子どもたちの貧困が進んでいるといわれています。厚生労働省の2012年の調査によれば、子どもの相対的貧困率が16.3%、6人に1人に達しているとのこと。さらに、この貧困が、次の世代に連鎖するという課題も指摘されています。経済的に恵まれていないことから、高校や大学などに挑戦する機会が奪われ、必要な能力が獲得できないでいるとの指摘です。大学入試を身近に経験した私にとって、切なくて、今一番関心を持っている課題です。その反面、うれしいことに、倅が通う大学では、百数十年前の創立時の理念が受け継がれ、今でも頑として夜間部が設置されていることを知りました(父の母校では、とっくに夜間部が廃止されたというのに...)。大学の夜間部

は、学費も安く、しかも昼間部と同等の教育が受けられる大学が多いことから、もっと注目されてよいのではないかと思います。

今春から、いつも行く書店の一番奥まったところにある書棚を物色することが、密かな楽しみとなっていました。倅は、中学校の教員を目指し、社会学を学び始めました。父のおさめた社会福祉や社会教育とも研究の対象は重なりますし、何より学びへの動機付けも、「現代社会への問題意識」と重なります。若い世代が、今、どんな社会をおかれているのか。その改善を図るには、どの方面から、どんなアプローチが考えられるのか。大学時代を思い出し、少し厚めの本を倅と共有し、そんなことを一緒に考えていきたいと思っています。本棚の本を加え先日送った第一陣には、前向きな連絡があったので、ひとまず父は安堵しています。

掲示板 HOT NEWS

今年度の全国大会(第39回全国公民館研究集会)

全国7ブロックの大会が全国大会を兼ねることになって2年目です。

今年の大会は、次のとおりです。どなたでも参加できます。

- 〈北海道大会・北海道ブロック〉 釧路市 10月12~13日
- 〈宮城県大会・東北ブロック〉 仙台市 10月30~31日

- 〈群馬県大会・関東甲信越静ブロック〉 前橋市 8月24~25日
 - 〈石川県大会・東海北陸ブロック〉 金沢市 10月19~20日
 - 〈兵庫県大会・近畿ブロック〉 神戸市 11月30~12月1日
 - 〈高知県大会・中国四国ブロック〉 高知市 10月19~20日
 - 〈大分県大会・九州ブロック〉 大分市 8月24~25日
- 問い合わせは 県公連事務局 TEL 025(266)7711

特集

関ブロ・前橋大会へ参加を



事務局長 田原 理

関東甲信越静公民館連絡協議会(関ブロ)の前橋大会の開催が迫ってきました。

開催日は平成29年8月24日(木)25日(金)です。群馬県は新潟県の隣県ですので距離的に近く、関ブロ開催地としては新幹線など交通の便が良く参加しやすいと思います。高崎駅から乗り換え(JR両毛線 前橋方面の運行数が多い)で15分くらいで着きます。

会場は、全体会場や分科会場とも前橋駅から徒歩でも可能な所に位置しています。



全体会場 前橋市民文化会館

大会テーマ「おいでよ 公民館」

「地域に根づいた、開かれた公民館をめざして」

〈1日目 全体会・開会セレモニー・表彰〉

1 オープニングアトラクション

アトラクションとしては珍しい「群馬交響楽団アンサンブル演奏」があります。

2 表彰

石崎 茂 氏(加茂市公民館須田分館長)が全国公民館連合会永年勤続職員表彰を受賞し

ます。

3 基調講演

講師 鈴木 眞理 氏

(青山学院大学 教育人間科学部教授)

演題 「生涯学習・社会教育公民館」

「期待と現実と展望と」

4 レセプション

情報交換会レセプションが会場近くの「前橋アルサ」で行われます。どなたでも参加できます。

〈2日目 分科会〉

第1分科会で 鷲尾 雄二 氏(新潟市中地区公民館長)が発表します。

発表テーマ 「地域を元気に アクティブシニアを支援する公民館事業」



発表者 鷲尾 雄二 氏

分科会場は他に「臨江閣」があります。臨江閣はNHK大河ドラマに登場した初代群馬県令楢取素彦ゆかりの建物で、群馬県指定重要文化財です。平成19年まで前橋市中央公民館として実際に使用されてきました。歴史的価値のある立派な建物で分科会が行われるのは大変珍しいと思います。第1分科会場から近いところにありますから分科会終了後に見学も可能です。



第1分科会発表会場 前橋プラザ元気21

〈2日目〉午後 オリジナルツアー

分科会終了後には世界遺産「富岡製糸場半日観光ツアー」があります。お弁当付き6,500円です。

●大会事務局

第39回 全国公民館研究集会

第58回 関東甲信越静公民館研究大会

群馬大会実行委員会事務局

前橋市中央公民館内

〒371-10023

群馬県前橋市本町2丁目12-1 前橋プラザ元気21

電話 027-121012199

FAX 027-123710722

E-mail: Cyuo_komih@city.maebashi.gunma.jp



第4分科会場 臨江閣



世界遺産 富岡製糸場

実践記録シリーズ

232

「公民館まるごとクリスマス」

胎内市中央公民館

「公民館まるごとクリスマス」は、クリスマスにちなんだ工作や手芸、ケーキ作りなどの体験教室を開催しています。

平成28年度は9教室を開催し、429名の方に参加していただきました。

中央公民館は一般、高齢者向けの講座が多い中、子ども向けの講座という事もあり、1年を通して最も賑やかなイベントとなっています。

各教室の講師は職員と教員のボランティアで行っていますが、平成28年度より学校教育課で子どもハローワーク事業が開始されたため、中学生2人にも講師を務めていただきました。いくつかの教室について紹介させていただきます。

クリスマスケーキ教室

カップケーキを焼いて、クリスマスらしくデコレーションをする教室。

作って食べられるということでも最も人気の教室です。



手芸教室

フェルトを使って、クリスマスリースとウォールポケットを作る教室。

事前にフェルトを切っておいて、参加者はポンドで張り付けるだけなので気軽に参加できる教室です。

スノードーム教室

空きびんを使ってスノードームを作る教室。

雪をイメージして中にはラメも入っており、見た目も楽しい物が出来上がりました。



プラ板ストラップ教室

プラスチック製の板に自分の好きな絵を描いて、ストラップを作る教室。

絵を描いて、オーブントースターで焼くだけなので家でも簡単に作れます。

「子どもの頃に作ったことがあり、懐かしい」というお母さんもいました。



事業を振り返って

参加募集受付の初日の朝、私が出勤したら玄関前に人がいました。その方は公民館まるごとクリスマスの申し込みに来られたとのこと、話しを聞いてみると「毎年、電話で申込みをしようとしているが、電話がつながらないので直接来ました」とのことでした。

毎年、参加募集受付の初日は、朝から電話が鳴りやまず1〜2時間で人気の教室は定員に達してしまいます。(参加者名簿整理のため電話の受話器を上げていることもあります…(笑))

唯一の子ども向けのイベントということもあり、毎年楽しみにしてくれている人が多くいることに、感謝したいと思います。

例年、教室の内容をリニューアルしながら継続しているイベントなので、今年も多くの子どもたちの笑顔が見られるような教室を企画できたらと思います。

胎内市中央公民館 新村 和宏





楽しくスポーツ吹矢

村上スポーツ吹矢クラブ

村上スポーツ吹矢クラブは創立10周年になります。スポーツ吹矢は、優しいスポーツ、健康に良いスポーツとして海外にまで普及しております。子どもから高齢者、障がい者まで広く楽しむことができます。

私がスポーツ吹矢を始めたきっかけは、以前、病院から激しい運動ではないから、身体のハンディキャップには関係なく全力で取り組める、健康維持に丁度良い、と勧められたからです。

現在は、毎週水曜日の午後1時半からマナーテ村上で練習しております。当クラブ以外にも、村上スポーツ吹矢協会村上支部に属する団体があります。健美会は毎週月曜日に村上市山居町2丁目公民館で、年金吹矢愛好会は月1回あかまつ荘で練習しております。



ぜひ一度、スポーツ吹矢を試してみませんか。吹いての当たった爽快感と腹式呼吸の喜びを体験してみませんか。

村上市村上スポーツ吹矢クラブ 代表 小山 泰正 記

笑顔がいっぱい

3B体操教室

加茂3B体操教室

加茂3B体操教室は、今年で22年を迎えます。3B体操とは、ボール・ベル・ベルターを使用し体に無理なく楽しむ事ができる健康体操です。今現在34人の皆さんと毎週水曜日に行っています。22年と長年

にわたり多くの方に実践して頂いております。理由のひとつが、誰でも楽しめる気軽さではないでしょうか。運動が苦手な方や初心者の方でも安心して楽しんで頂けます。年齢体力、対象者に合わせて仲間と一緒に続けられるよう工夫もしています。

日々の仕事や家事に追われ、最近体を動かしていない。そんな方に3B体操なら無理なく始める事ができ、運動不足の大人に最適な運動です。年齢を重ねるにつれて、どうしても身体能力は衰えていきます。今、教室の皆さんは現在の筋力、運動神経で何歳になっても自分のペースで行える体操を体感して頂いていると思います。是非一度、体験してみたいと思います。



加茂市・加茂3B体操教室 石田三枝子 記

糸魚川市上南地区公民館 副主事 柴田 尚徳さん



今年度欠員となった副主事(半日勤務)の一般公募で採用となった柴田尚徳君を紹介します。

お寺で生まれ育った彼は20代の若さにありながら、週一公民館ロビーで催されている無料喫茶店を訪れる高齢者の話し相手が上手で、高齢者も若者と話せることを大変喜び、毎週好評である。

仕事ぶりは大変几帳面で、長岡造形大卒の特徴を生かし、公民館主催の「上南ふれ愛運動会」の小道具作りや、季節毎の公民館ロビーの飾りつけに根気強く取り組んでいる。

又、公民館が主催する放課後の小学生対象勉強会や、糸魚川市生まれのニュースポーツ「スプレック」教室など多方面に渡って担当し、未経験ながら研究熱心に講師先生方の助手を務め、好感を持たれている。

「文化の発信・楽しむ館」をスローガンに掲げる当公民館にとって、行動的で有能な副主事を迎え、より一層住民に愛される公民館づくりの創出が期待されている。

(上南地区公民館 館長 伊藤 幸雄 記)

見附市葛巻公民館 社会教育主事 川上 一幸さん



見附市葛巻公民館の川上一幸さんを紹介いたします。

川上さんは葛巻公民館の無くてはならない存在として奮闘の日々です。写真をご覧くださいと「ちょっとコワソー！」なのですが、とんでもない！実はとても心優しい3児のパパなのです。特に家庭教育の分野ではキャンプや川遊びなどワイルドな講座から、絵本のみみ聞かせ、最近ではガラス細工などの講座まで幅広くこなしています。大胆かつ繊細な感性？の持ち主と私は感じています。それもそのはず、保育士でもあると聞けば合点がいきます。

また周囲への気配りと優しさも人一倍です。公民館で彼とは長い付き合いですが、幾度となく適宜なアドバイスやユニークなアイデアをもらったことか。(この場を借りて心より感謝申し上げます)

そんな彼も落ち込むときはあるようです。仕事熱心なあまり、行き詰る？そんな時は適度に休養を取って、(これがなかなか難しいですね)リフレッシュしてくださいね。

これからも持ち前のパワーと優しさで公民館活動を盛り上げてください。とても期待しています。

(見附市上北谷公民館 清水 順明 記)

素顔拝見

ネットワーク

お元気ですか
「生涯が学習」

大塚 明
(魚沼市)



市役所勤めの中で、通算10年の公民館勤務がありました。

30歳代初めの頃(昭和51年)、担当していた文化祭に文芸部門(俳句・川柳・短歌)があり、応募作品を浄書し選者に選を依頼していました。年々応募数が減るので、自分も員数の足しにと俳句を作ったので、以来文

芸をたしなみ、今日に至っています。今は市内の俳句会に入り、県内の大会、全国大会にも応募し、選に入るのを励みに句作にいそしんでいます。この年(古稀です)になって新しい言葉や漢字に出会いますので、「人生、生涯勉強」を実感しています。

写真撮ることを覚え、これもサークルに入り、今もカメラを生涯の財産としてかたわらに置いています。市内外の写真展にも出展し技術向上の努力はしています。が、なかなか難しいものがあります。今年は、数年ぶりに「県美術展」に入選し、さい先よいスタートを切りました。人は、2度生きることではできませんので、公民館で得た生涯の趣味を糧に、限りある人生を楽しみながら歩んで行きたいと思っています。

※「お元気ですか」のコーナーは現役をリタイアした方がその後元気に活動している様子を紹介するコーナーです。

「にいがた連携
公開講座2017」

「にいがた連携公開講座」は、新潟県教育委員会と県内の大学や市町村などが連携して、身近でかつ地域ニーズに対応したテーマで開催する公開講座です。今年度は10講座で、すでに終了している講座があります。これから開催する講座を紹介します。

- 第3回 9月12日(火)10:00
～胎内市黒川地区公民館
- 第4回 8月31日(木)13:30
～聖籠町市民会館
「ストレスのかかり方、解消法」
- 第5回 9月12日(火)10:00
～胎内市黒川地区公民館
- 第6回 9月15日(金)13:30
～県立生涯学習推進センター
「あなたの知らない歯ひふへほく歯の不思議からひもとく健口の大切さ」
- 第7回 10月19日(木)13:30
～関川村市民会館
「地域を元気にするのは学びの力！」
- 第8回 11月1日(水)13:30
～柏崎市プラザ波のホール
「下つばですが一応武士の父ちゃん頑張る!!」～「相崎日記」「桑名日記」にみる父親像～
- 第9回 12月5日(火)13:30
～村上市民ふれあいセンター
「拉致問題の本質と解決への道」
- 第10回 12月19日(火)13:30
～上越市市民交流施設高田公園オーレンプラザ
「拉致問題の本質と解決への道」

〈問い合わせ〉

県立生涯学習推進センター
TEL 025(284)6110

事務局長の つぶやき

日報の「つぶやき」欄はしばらく前からフリガナが付いています。最近の学校では、子どもの氏名はすべてフリガナ付きで、先生方はこれを覚えるのに「苦勞」、男女混合名簿なので、名前だけでは性別もわからないとのこと。この頃の、子どもの命名といえば、「玉冠」(たまかむり)、「桑名」(うづき)などといわれるキラキラネームが主で

ですが、最近では「太郎」や「花子」などの昔ながらのネームが増えつつあるのだとか。これをシワシワネームと呼ぶのだそうです。なぜシワシワなのかはわかりませんが、何だかホッとした気分です。私の名前「理」は卒業式でも校長先生から何度も間違えられました。慣れているので「サトル」ですとは言いませんでした。後がつかえているので、(田原 理)

今年度の夏は
三つのジャンボ祭り

1億円 (1等1億円×45本 (※先着順270億円・9.5エントの場合))

7億円 (1等・前後賞合わせて7億円 1等5億円、前後賞各1億円)

100万円 (1等100万円×5,000本 (※先着順150億円・5.5エントの場合))

7月18日(火) 同時発売!

2017年市町村振興宝くじ

発売期間: 7月18日(火)～8月10日(木)
抽せん日: 8月20日(日) 毎1枚300円

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。(公財)新潟県市町村振興協会